

お城通り地区再開発事業について

1 広域交流施設ゾーンの整備について

(1) 広域交流施設（ミナカ小田原）

平成 30 年 4 月に事業施行者である万葉倶楽部株式会社と事業用定期借地権設定契約を締結し、建設工事に着手した。
現在は、90%程度の進捗率となっている。

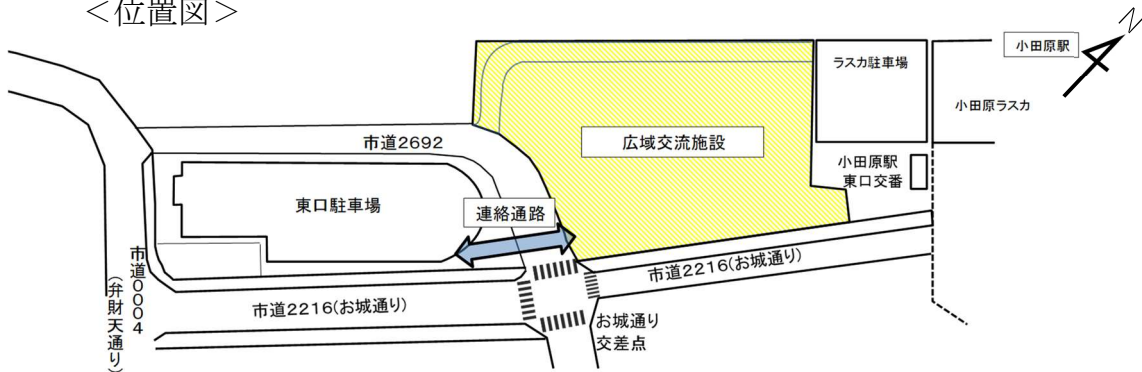
- 【開業予定】・低層棟（商業棟） 令和 2 年 10 月頃
・高層棟（ホテル棟） 令和 2 年 12 月頃

(2) 連絡通路整備事業

平成 31 年 2 月に万葉倶楽部株式会社と工事委託協定を締結し、令和 2 年 2 月に設計業務が完了、5 月に建設工事に着手した。

- 【供用開始予定】
・令和 2 年 12 月の高層棟（ホテル棟）開業と同時を予定

<位置図>



連絡通路（完成イメージ）



広域交流施設（令和 2 年 5 月末現在）

2 新型コロナウイルス感染症の影響について

(1) 広域交流施設（ミナカ小田原）の状況

- ・ 建設工事は概ね順調に進んでいるものの、衛生器具や照明器具等の一時生産休止に伴い品薄状態が続いており、納入時期が不透明である。
- ・ 作業員の健康管理には十分留意しているが、今後も現場内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、最低2週間の作業中止が見込まれる。

(2) 連絡通路整備事業の状況

- ・ 製作工場の一時休止に伴い、鉄骨等の鋼材については、現時点において、搬入時期が未確定の状況である。

(3) テナントの状況

- ・ 出店テナントとは、随時、調整を重ねているものの、業績が悪化している状況もあり、正式契約に至らない場合も考えられる。

※ 以上のことから、広域交流施設（ミナカ小田原）の開業時期や連絡通路の供用開始時期が延びることも想定される。

なお、小田原駅東口図書館及びおだぴよ子育て支援センターは、衛生器具や照明器具等が令和2年7月中に納入されれば、10月の開設が見込める状況である。